

古河防災製品 新製品カタログ

NEW PRODUCTS 2015



ロクマル[®] マットキット



イチジカン[®] 耐火パック2^ツ



ロクマル[®] 60



イチジカン[®]
BOXプレート 片壁用



イチジカン[®]
BOXプレート 中空壁用

ケーブル・電線管・空調配管貫通部防火措置キット

ロクマル[®]60

国土交通大臣認定

壁：PS060WL-0756、他

床：PS060FL-0772、他

NEW!

**ロクマルの認定を大幅拡大！
空調配管などにも使えるようになりました**



- 特長1** **ロクマルマット新発売**
大口径の電線管や空調用冷媒管、ドレン管など多様な配管に適用可能、またアルミラック貫通も可能に！
- 特長2** **ケーブル・開口サイズアップ**
6600V1600mm²が貫通可能にまた、開口面積も0.75m²にアップ
- 特長3** **カンタン施工はそのままに**
空調配管などは巻くだけでOK！すき間に耐火ブロックを詰めるだけ

別売品



ロクマルシート



ロクマルマット

キット構成材料



品番および構成材料

品番	開口面積 (m ²)	構成材料								取扱説明書 (枚)	工法表示ラベル (枚)	販売単位 (組)	標準価格 (円)(税別)	
		耐火ブロック (個)					補助充てん材 (本)	支持板 (枚)	支持棒 (本)					支持板補修用アルミテープ (枚)
		SS	S	M	L	LL								
TB-003	~ 0.03	4	5	4	-	-	-	-	-	-	-	-	7,900	
TB-006	~ 0.06	2	5	4	4	-	-	-	-	-	-	-	13,000	
TB-008	~ 0.08	2	5	7	2	2	20 (2連)	1	1	1	1	1	16,200	
TB-010	~ 0.10	2	5	7	3	3							19,500	
TB-012	~ 0.12	4	6	7	5	3							22,700	
TB-014	~ 0.14	4	8	8	5	4	30 (3連)	1	1	1	1	1	26,000	
TB-016	~ 0.16	4	8	8	6	5							29,200	
TB-018	~ 0.18	4	10	9	6	6							32,400	
TB-020	~ 0.20	4	10	9	7	7	2	1	1	1	1	1	35,700	
TB-022	~ 0.22	6	13	9	7	8							38,900	
TB-024	~ 0.24	6	15	10	7	9							42,200	

認定条件

構造		RC ^{※1} ・ALC床	壁(片壁除く)	
躯体厚(mm)		100以上	60以上	
国土交通大臣認定番号		PS060FL-0772	PS060WL-0756	
開口面積(m ²)		0.75以下		
最大占積率(%)		38.4		
貫通物条件 ^{※2}	最大呼び径(外径)・mm)	ケーブル(一本あたりの導体断面積: mm ²)		
		電線管	合成樹脂製可とう電線管	1600以下(6600V以下)
			波付硬質合成樹脂管	PF/CD54(PF: 64.5, CD: 60)
		空調衛生設備配管	鋼製電線管	100(134)
			金属製可とう電線管	104(113.4)
			硬質塩化ビニル電線管(VE)	101(110.1)
			硬質ポリ塩化ビニル管(VP、HIVP、HT)	100(114)
			リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管	100(114)
			銅管	1インチ6分(44.5)
			鋼管/ステンレス鋼管	90A(101.6)
			アルミニウム管	1インチ半(38.1)
			結露防止層付硬質塩化ビニル管	50(76)
			可とうポリエチレン管(ドレンホース)	16(22)
		被覆付可とう塩化ビニル管(断熱ドレンホース)	25(37)	
		被覆材 ^{※3} (mm)	20以下 ^{※4}	
ケーブルラック		鋼製またはステンレス製(ワイヤーメッシュ状含む)、アルミニウム合金製		

※1 鋼製スリーブあり、またはなし

※2 別売品のロクマルシート、ロクマルマットを併用した場合の最大値です。施工条件などの詳細は認定書、施工要領書などをご覧ください。

※3 発泡ポリエチレン系、発泡ポリウレタン系など。

※4 発泡合成ゴム系の厚さは38mm以下。その際の銅管径は54mmまで可能です。

別売品の品番および構成材料

●ロクマルシート

品番	材料寸法(mm)	構成材料		標準価格(円)(税別)
		入数(巻)	結束バンド(本)(長さmm)	
IB60	60×2m	1	26(400)	6,600
IB100	100×2m		14(650)	10,700
IB130	130×2m		8(900)	12,300

※同梱されているラベルはイチジカンパイプ工法用です。

ロクマルと組み合わせる場合は使用できません。

上記の認定番号の記載されたロクマル用のラベルを使用してください。

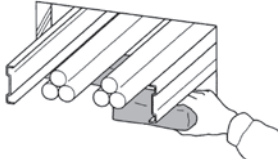
●ロクマルマット

品番	束ねた配管の外径(mm)	ロクマルマット		結束バンド(本)	隙間用スティック(本)
		サイズ(mm)	数量(枚)		
MT-S	Φ80以下	S	300×300	1	2
MT-M	Φ130以下	M	450×300	1	2
MT-L	Φ180以下	L	600×300	1	4

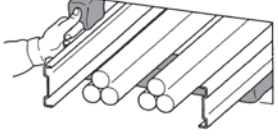
※ロクマルマットは、一つの配管束に対して1枚を施工してください。(連結使用不可)

施工手順

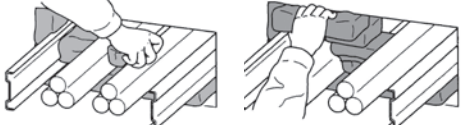
1 ケーブルラック下の空間に耐火ブロックを詰めます。



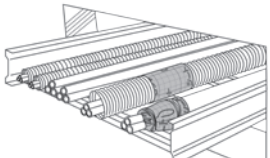
2 ケーブルラック片側の空間から耐火ブロックを詰めます。



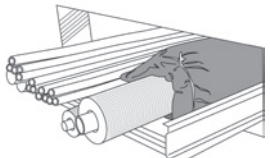
3 ケーブル周りに、ケーブルの配線状況や形状に合わせて、耐火ブロックを変形させ、なじませながら詰めます。



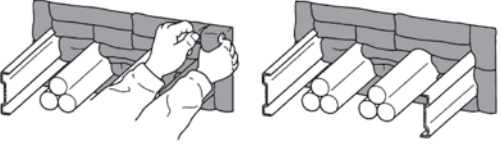
4 鋼製電線管・合成樹脂可とう電線管が貫通している場合は、ロクマルシートを巻き付けます。



5 空調配管が貫通している場合は、ロクマルマットを巻き付けます。



6 全体に隙間の無いことを確認して施工完了です。



※配管の種類によって別売品のロクマルシートまたはロクマルマットを巻き付け。詳細は弊社までお問い合わせください。

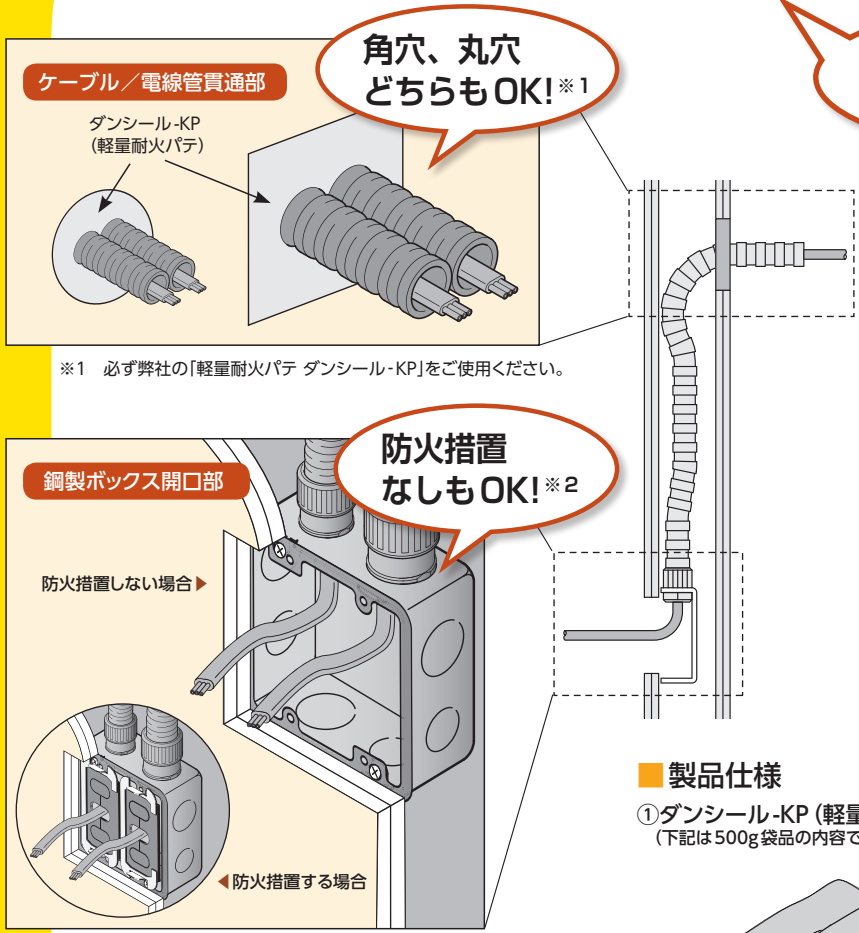
スイッチ・コンセントボックス防火措置製品

イチジカン® BOXプレート 中空壁用

国土交通大臣認定 PS060WL-0762

NEW!

中空壁ボード張りの前でも後でも施工できる防火措置製品
軽量耐火パテとBOXプレートの簡単施工!



※1 必ず弊社の「軽量耐火パテ ダンシール-KP」をご使用ください。

※2 鋼製ボックス開口部は上記いずれの場合も認定を取得しています。当該建築物の検査を行う確認検査機関もしくは所轄行政の判断によっては、ボックス側の防火措置が必要な場合もあります。必ず所轄行政にご確認ください。

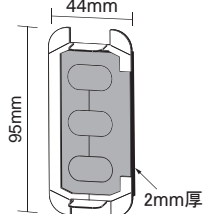
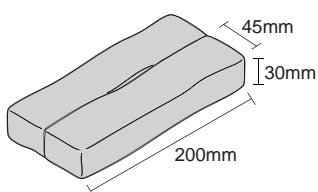
特長1 施工① ケーブル/電線管貫通部
貫通部側は軽量耐火パテ「ダンシール-KP」を詰めるだけ。開口は角穴、丸穴どちらにも対応できます。

特長2 施工② 鋼製ボックス開口部
ボックス側はBOXプレートCを設置するだけ。防火措置は必要に応じて選択できます。

特長3 薄肉ボードにも対応
ボード厚 12.5mm + 12.5mm 重張はもちろん、9.5mm + 12.5mm 重張にも対応できます。(壁総厚 100mm以上が条件です。詳細は認定書でご確認ください。)

■ 製品仕様

- ① ダンシール-KP (軽量耐火パテ) (下記は500g袋品の内容です。)
- ② BOXプレートC本体
- 施工済ラベル (②に同梱)



※認定番号ラベルは弊社HPからご請求できます。(http://www.furukawa-ftm.com/bousai/)

■ 各製品内容 (①と②は別売です)

① ケーブル/電線管貫通部用 防火措置材

製品名	品番	梱包内容/箱	販売単位(箱)	標準価格(円)(税別)
ダンシール-KP (軽量耐火パテ)	KP-3KG	500g袋品×6袋	1	12,000
	KP-5KG	500g袋品×10袋	1	18,000
	KP-10KG	500g袋品×20袋	1	35,000

② 鋼製ボックス開口部用 防火措置材

製品名	品番	梱包内容/袋			販売単位(袋)	標準価格(円)(税別)
		本体(枚)	取扱説明書(枚)	施工済ラベル(枚)		
BOXプレートC	BPC	10	1	10	1	8,500

認定条件

構造	中空間仕切壁
壁厚 (mm)	100以上
国土交通大臣認定番号	PS060WL-0762
施工完成図 (認定取得図)	
開口寸法 (mm)	鋼製ボックス開口部 (開口A) *1 : 矩形 150 × 100 以下 ケーブル/電線管貫通部 (開口B) : 矩形 110 × 110 以下 又は 円形 φ110 以下
占積率 (%) *2	50.3 以下
ケーブル (一本あたりの導体断面積 : mm ²)	22 以下
電線管呼び径 (外径 mm)	PF管・CD管 22 (30.5) 以下

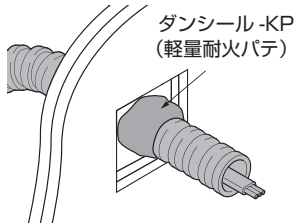
*1 樹脂製ボックスにはご使用になれません。

*2 鋼製ボックス貫通孔の面積に対するケーブルの断面積の総合計の割合

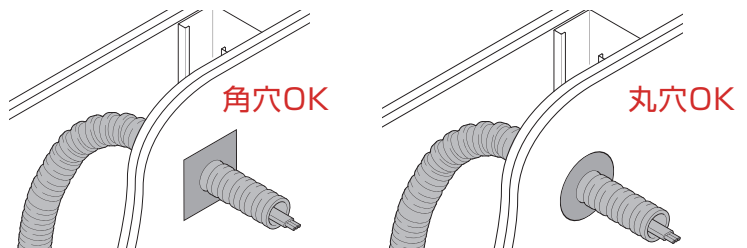
施工手順

*本製品は、当該建築物の検査を行う確認検査機関もしくは所轄行政の判断によっては、ボックス側の防火措置が必要な場合もあります。必ず当該建築物の確認検査機関や所轄行政にご確認ください。

- 1** ケーブル/電線管貫通部 (開口B) にダンシール-KP を開口内に厚さ 25mm 以上充てんします。

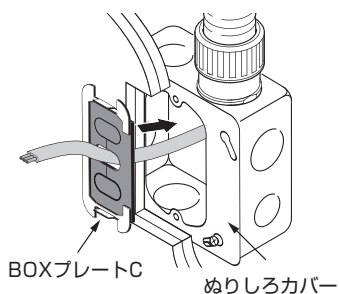


- 2** ダンシール-KP の表面をならして施工完了です。角穴、丸穴どちらにも対応しています。

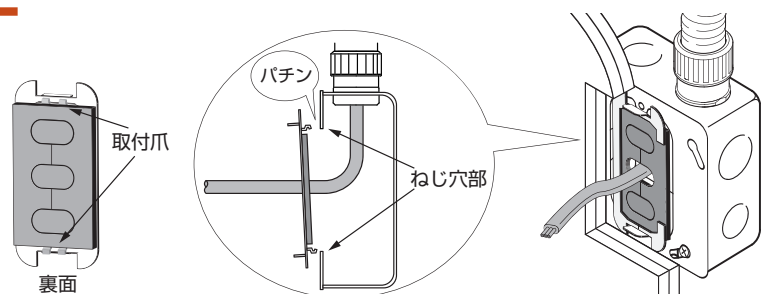


▼BOXプレートCを取り付ける場合 (開口A) の施工方法 (必ず、上記の開口Bも施工してください。)

- 1** BOXプレートCにケーブルを通します。



- 2** ねりしろカバーのねじ穴部にBOXプレートの取付爪をはめ合わせます。



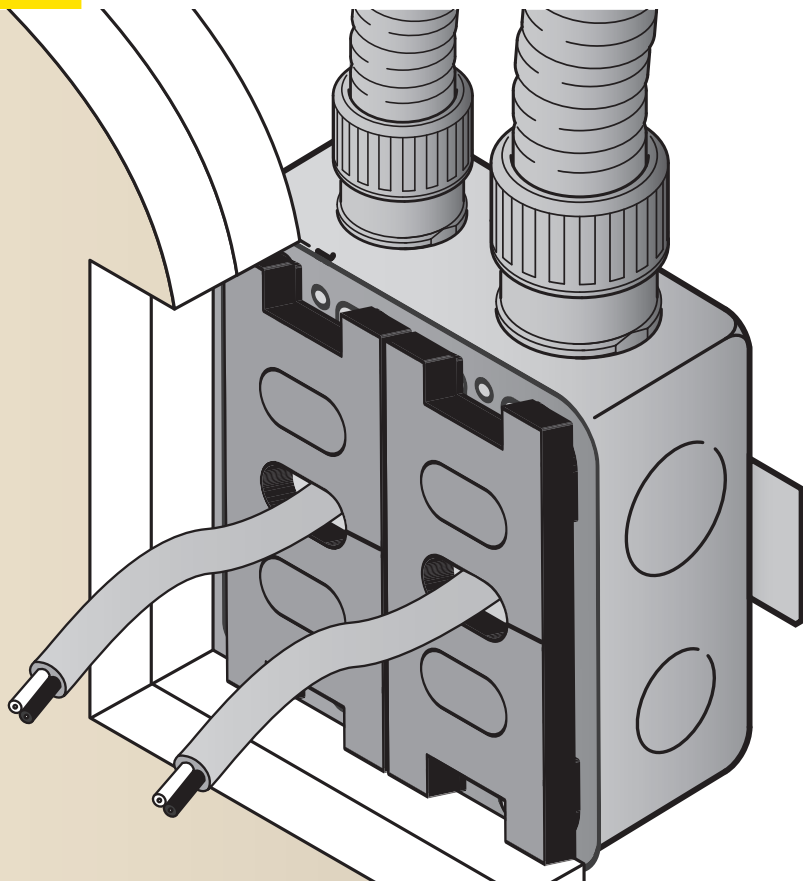
スイッチ・コンセントボックス防火措置キット

イチジカン® BOXプレート 片壁用

国土交通大臣認定 PS060WL-0743

NEW!

片壁スイッチ・コンセントボックスの防火措置工法登場!
プレートを取り付けるだけのカンタン施工



特長1 簡易施工

BOXプレートを塗代カバーにはめるだけ
狭いスペースでも容易に取付可能

特長2

ケーブル・樹脂管どちらにも対応

PF管・CD管だけでなく、ケーブル単体
配線にも対応

特長3

あと施工対応

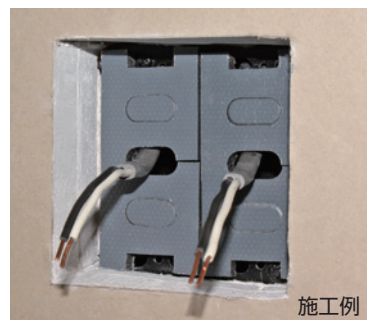
スイッチ・コンセントボックスなどが壁
面に取り付けられた後に施工可能

キット構成材料



品番および構成材料

品番	構成材料				販売単位 (袋)	標準価格 (円)(税別)
	BOXプレート (枚)	ダンシール-KP (個)	取扱説明書 (枚)	施工済ラベル (枚)		
BPK	10	1	1	10	1	9,000



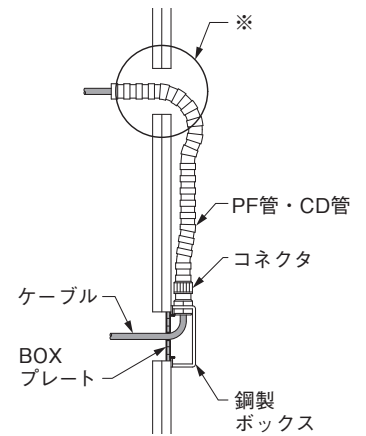
認定条件

構造	片壁 ^{※1}
壁厚 (mm)	42以上
国土交通大臣認定番号	PS060WL-0743
施工完成図	<p>※樹脂製ボックスにはご使用になれません。</p>
開口寸法 (mm)	190 × 100以下
最大占積率 (%) ^{※2}	43.8
ケーブル (一本あたりの導体断面積: mm ²)	22以下
PF管・CD管呼び径 (外径mm)	22 (30.5)

※1 石こうボード片壁(片面強化石こうボード重張/軽量鉄骨下地間仕切壁)。

※2 鋼製ボックス貫通穴の面積に対するケーブルの断面積の総合計の割合。詳細は弊社までお問い合わせください。

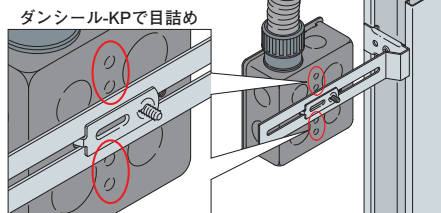
全体図



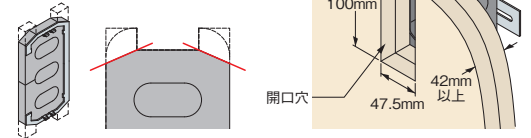
※別売品のイチジカンパット工法 (PS060WL-0676) や
フチロック (PS060WL-0435) をご使用ください。

施工手順 ※片壁専用工法です。

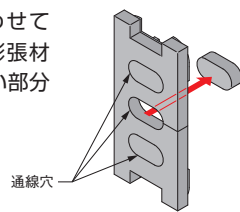
- 1** 鋼製ボックス背面の貫通穴はあらかじめ付属のダンシール-KPで目詰めを行ってください。(内・外どちらでも可)



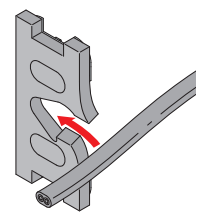
- 2** 鋼製ボックスの開口穴にBOXプレートが入るかどうか確認します。BOXプレートは1個用で47.5mm × 100mmの開口穴を標準としています。最小45mm × 80mmまで施工可能です。その場合下記の通りに加工してください。



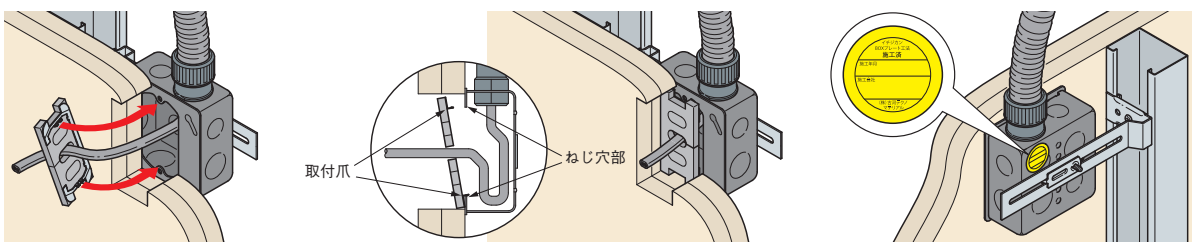
- 3** 鋼製ボックスの配線位置に合わせてBOXプレートの通線穴部の熱膨張材を抜き取ります。通線箇所に近い部分の通線穴を使用してください。



- 4** 通線穴にケーブルを通します。中央の通線穴にはスリットが入っています。器具取付後でも通せるようになっています。上下の穴も必要に応じてスリットを入れることも可能です。ケーブル通線穴は、パテ等で埋める必要はありません。



- 5** ボックスカバーのねじ穴部と取付金具の爪を片側から引っ掛けるようにしてはめ合わせます。ボックス背面部に施工済みラベルを貼り付けて施工完了です。



ロクマル[®] マットキット

国土交通大臣認定 壁：PS060WL-0756 床：PS060FL-0772

NEW!

業界初！パテを使わない耐火ブロック工法！
ロクマルマットと耐火ブロックの併用で角穴を簡単施工！



優れた施工性

特長1 ロクマルマットと耐火ブロックの併用で簡単に施工できるので、施工時間を短縮できます。

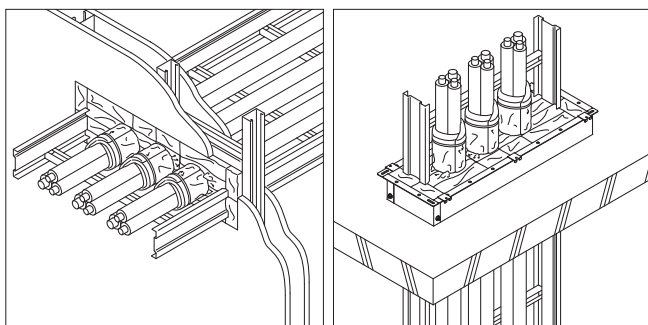
様々な構造・開口に対応可能

特長2 開口は最大0.75m²まで対応
床は鋼製スリーブにも対応
(鉄筋コンクリート床に限る)

配管をまとめて省スペース化

特長3 配管の束はφ180相当まで束ねて
マットで巻き付けて施工が可能

■キット構成材料



■品番および構成材料

品番	開口面積 (m ²)	標準 開口寸法 (mm)	ロクマル マットL ^{*1} (枚)	隙間用 スティック (本)	結束 バンド (本)	耐火ブロック ^{*2}				補助 充填材 (連)	支持板 ^{*3} (枚)	支持棒	支持板補修用 アルミテープ (枚)	取扱 説明書 (枚)	工法表示 ラベル (枚)
						S	M	L	LL						
MT-016	~0.16	800× 200	3	12	6	6	6	3	3	2		1			
MT-020	~0.20	1000× 200	4	16	8	8	7	5	3	2	1	2	1	1	1
MT-024	~0.24	1200× 200	5	20	10	12	8	5	4	3					

※1 ロクマルマットのサイズは全てLのみです。他のサイズ(S、M)をご入用の方は別途ロクマルマットをお買い求めください。
 ※2 占積率が20%以上の場合を想定した構成です。占積率が低く、耐火ブロックが不足する場合は、TB-003などをご購入ください。
 ※3 支持板の寸法は、標準開口寸法と同じになります。

認定条件

構造		RC*1・ALC床	壁(片壁除く)
躯体厚(mm)		100以上	60以上
国土交通大臣認定番号		PS060FL-0772	PS060WL-0756
開口面積(m ²)		0.75以下	
最大占積率(%)		38.4	
貫通物条件 ※2 (最大呼び径(外径)mm) 空調衛生設備配管 電線管	銅管	1インチ6分(44.5)	
	アルミニウム管	1インチ半(38.1)	
	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP、HIVP、HT)	100(114)	
	結露防止層付硬質塩化ビニル管 (ACドレンパイプ)	50(76)	
	被覆付可とう塩化ビニル管 (断熱ドレンホース)	25(37)	
	可とうポリエチレン管(ドレンホース)	16(22)	
	被覆材※3(mm)	20以下※4	
	合成樹脂製可とう電線管	PF/CD54(PF:64.5、CD:60)	
	波付硬質合成樹脂管	100(134)	
	鋼製電線管	104(113.4)	
	金属製可とう電線管	101(110.1)	
	硬質塩化ビニル電線管(VE)	100(114)	
	ケーブル (一本あたりの導体断面積:mm ²)	1600以下(6600V以下)	

※1 鋼製スリーブあり、またはなし

※2 ロクマルシートも併用した場合の最大値です。施工条件などの詳細は認定書をご覧ください。

※3 発泡ポリエチレン系、発泡ポリウレタン系など。

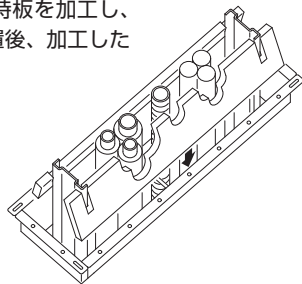
※4 発泡合成ゴム系厚さは38mm以下。その際の銅管径は54mmまで可能です。

施工手順 (床工法は手順1から、壁工法は手順2からとなります)

1

【床工法の場合】

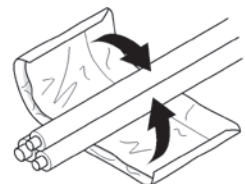
配管の状況に合わせて支持板を加工し、支持棒または支持金具設置後、加工した支持板を落とし込みます。



2

ロクマルマットの内側(ポケット側)を配管に当てるようにして、ポケットの口を上側(壁の場合は手前側)に向けて配管を巻き付けます。ロクマルマット巻き終わりの重なり代が30mm以上となるようにします。

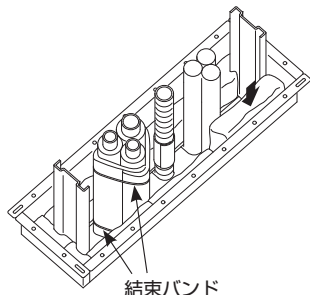
ロクマルマットの下側(壁の場合は奥側)を結束バンドでしばります。



3

ロクマルマットを所定の位置までスライドさせ、ロクマルマット内側の配管同士の隙間には、隙間用スティックをポケットに入れながら奥まで差し込みます。その後、ロクマルマットの上側(壁の場合は手前側)も下側(壁の場合は奥側)と同様に結束バンドでしばります。

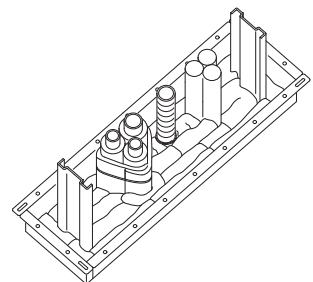
※ロクマルマットの位置は床工法・壁工法で異なりますのでご注意ください。



4

残った開口部とロクマルマットとの隙間の状況に合わせて、耐火ブロックを変形・圧縮しつつ、出来るだけ隙間なく開口内に詰め込みます。耐火ブロックは、軽く引っ張っても抜けない程度に圧縮しながら充填します。

さらに、耐火ブロックが入らないような小さな隙間に、補助充填材を差し込みます。最後に、耐火ブロックが脱落したり、隙間を生じたりすることが無いよう、十分に充填されていること、全体に隙間のないことを確認して施工完了です。



Tチジカン[®] 耐火パック² ツー

国土交通大臣認定

中空間仕切壁：PS060WL-0674 RC・ALC床：PS060FL-0630

RC・ALC壁：PS060WL-0674 RC・ALC床：PS060FL-0734

NEW!

耐火パックがリニューアル！
床スリーブ埋設部に対応し汎用性が広がりました



- 特長1** 床スリーブ埋設に対応
通常丸穴開口だけでなく、開口設置や止水のための床スリーブ埋設部への対応が可能に
- 特長2** 優れた施工性
手が汚れず工具不要
カンタン施工で工数削減
- 特長3** 狭小スペースも効率よく
金具同士の干渉がないので
開口が近接していても施工が可能

■ キット構成材料



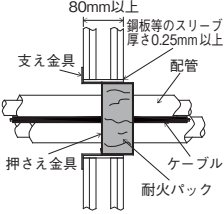
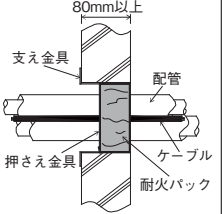
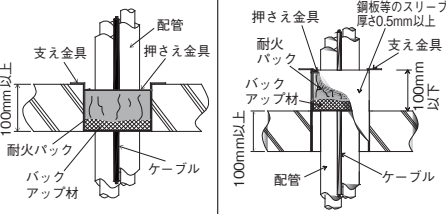
バックアップ材処理例

パテ充てん処理例

■ 品番および構成材料

品番	開口径 (mm) 呼び径 (穴径)	構成材料							販売 単位 (組)	標準価格 (円)(税別)
		耐火 パック (個)	支え 金具 (個)	バックアップ材 (本)		押さえ 金具 (個)	取扱 説明書 (枚)	工法表示 ラベル (枚)		
				200L	300L					
NPQ50	50 (55)	1	1	1	—	1	1	1	1	2,600
NPQ75	75 (80)			—	1					3,000
NPQ100	100 (110)			2	—					3,700
NPQ125	125 (135)	2	2	1	1	1	1	1	1	5,300
NPQ150	150 (160)			—	2					6,500

認定条件

構造		中空間仕切壁	RC・ALC壁	RC・ALC床
躯体厚 (mm)		80以上	80以上	100以上
国土交通大臣認定番号		PS060WL-0674		PS060FL-0630 PS060FL-0734
施工完成図				
開口径 (mm)		φ 160以下		
最大占積率 (%)		54.7		
貫通物条件 (最大呼び径(外径・mm))	銅管 ^{※2}	1インチ6分(44.5)		
	アルミニウム管 ^{※2}	5分(15.9)		
	銅管/ステンレス管 ^{※2}	32A(42.7)		
	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP, HIVP)	100(114) ^{※3}		40(48) ^{※4}
	耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管 (HT)	50(60) ^{※3}		40(48) ^{※4}
	結露防止層付硬質塩ビ管	50(76)		
	被覆付可とう塩化ビニル管	25(37)		
	可とうポリエチレン管	16(22)		—
	合成樹脂製可とう電線管	PF54(64.5)		CD36(42)
	波付硬質合成樹脂管	65(85)		
	硬質塩化ビニル電線管 (VE)	40(48)		
	合成樹脂製可とう管	36(42)		
	架橋ポリエチレン管/ ポリエチレン管/ポリブテン管 ^{※2}	20A(27)		
	被覆付架橋ポリエチレン管/ ポリエチレン管/ポリブテン管 ^{※5}	20A(31)		
	金属強化ポリエチレン管 ^{※2}	20A(25.1)		
	ステンレス鋼フレキシブル管	25A(32.3)		
	ガラス繊維強化ポリプロピレン管	φ 125		
	被覆材 ^{※2}	20以下 ^{※4 ※6}		
	ケーブル (一本あたりの導体断面積: mm ²)	100以下		38以下
	開口補強枠もしくは鋼製スリーブ	要(厚さ0.25以上)	—	
		有または無 ^{※7}		

※1 スリーブありの場合の開口径はφ300以下、スリーブ径φ160以下となります。

※2 発泡ポリエチレン系、発泡ポリウレタン系など。

※3 ※2の被覆材を用いる際の最大外径は32mm以下となります。

※4 ※2の被覆材を用いる際の被覆厚は6mm以下となります。

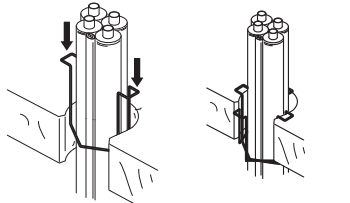
※5 オレフィン系など。

※6 発泡合成ゴム系の厚さは38mm以下。

※7 スリーブありの場合の厚さ0.5mm以上、床上面からの立上げ最大100mmまで可能です。詳細は弊社までお問い合わせください。

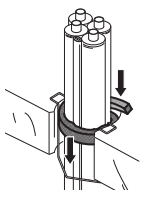
■ 施工手順 (鉄筋コンクリート・ALC床貫通部施工例)

1 支え金具を配管の周りにセットし、開口部に落とし込みます。(NPQ125、150の場合は、2個落とし込んでください)

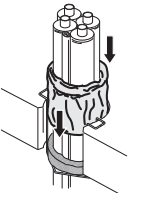


(NPQ125、150の場合)

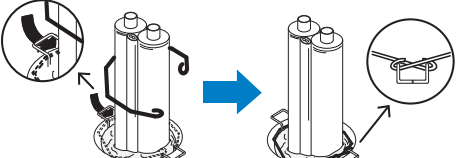
2 バックアップ材を配管周囲に巻き付け、開口部に落とし込みます。



3 耐火パッキンを配管周囲に巻き付け開口部に落とし込みながら充てんしてください。



4 押さえ金具の端部を押し上げ、支え金具と開口部の間に挿入します。もう一方の末端を、支え金具にクロスフッキングさせ完了です。



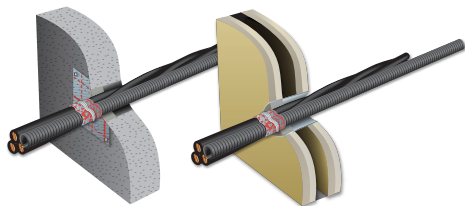
2013、2014 年度 新製品ラインナップ



2013、2014 年に登場した
新製品もご好評いただき、
さまざまな現場で活躍中！

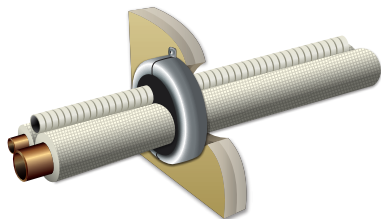
壁の丸穴用 簡単シート・パテ工法

イチジカン®パット



冷媒管の片側工法

イチジカン®APK



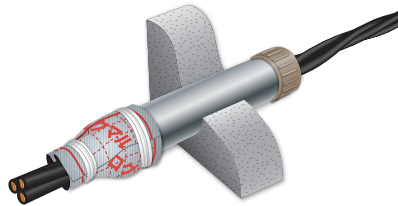
新開発のやわらかパテ

ワンショール®-KP



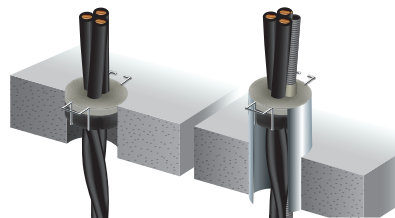
鋼製電線管の簡単シート工法

イチジカン®パイプ



超簡単!! 床の丸穴ブロックパテ工法

イチジカン®マルユカ



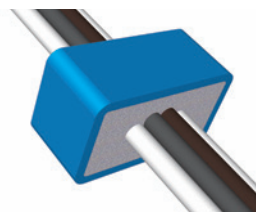
様々なケーブル貫通部に!!

ロクマル®シート



船舶用電線貫通部 A 級耐火工法

ロクマリン®



●販売に関するお問い合わせは

古河エレコム株式会社 <http://www.f-elecom.com/>

本社 〒101-0047 東京都千代田区内神田2丁目16番8号 (古河電工神田ビル)
TEL. (03) 5297-8792 FAX. (03) 5297-8709

●技術に関するお問い合わせは

株式会社古河テクノマテリアル <http://www.furukawa-ftm.com/bousai/>

防災事業部 〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5丁目1番8号
TEL. (0463) 24-9341 FAX. (0463) 24-9346